

4割が「コロナ禍前に戻る」

- ★ 「当面の経営上の問題点（複数回答）」について、1位が「原材料価格の上昇」の144社。2位が「需要の停滞」の120社。「従業員の不足」が74社で3位。
- ★ 「コロナ禍後の自社の働き方」について、約4割（38.3%）の97社が「新型コロナ前と同じ状況」と回答。「2割程度異なる」47社（18.6%）を合わせると、6割近くがコロナ禍前に近い。
- ★ 「資金調達状況」について、6割（59.3%）の146社が「必要ない」と回答。「借入れをしたいが出来ない」は4.9%（12社）に対し、「すでに借入れをした」は24.8%（61社）。

令和5年4～6月期 三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査【概要】

三次商工会議所

令和5年6月に実施した第133回三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査の結果は次のとおり。
本調査は、三次商工会議所管内（旧三次市）の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回は133回目。
市内の500事業所を抽出し、集計企業数は257社（小売業80社、卸売業26社、製造業35社、建設業57社、運輸・交通業15社、観光・サービス業44社）で回収率は51.4%。

【概況】

今期（4～6月）の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況D.Iは、全業種平均で▲11.8と、3ヶ月前の前回調査から改善した。業況が「かなり好転」と答えた事業所が2.0%、「やや好転」が20.8%で、逆に「やや悪化」が30.2%、「かなり悪化」が4.3%だった。売上D.Iは▲7.5から1.9ポイント悪化し▲9.4。採算D.Iも0.3ポイント悪化し▲25.2。原材料（商品）仕入価格は前期と同じ74.5と依然として高値で推移。

今回事業所に対し、「コロナ5類移行後、自社の働き方が新型コロナ前と比較してどの程度変化したか」について尋ねたところ、『半分以上異なる』と回答した事業者は19.0%だった。その内訳は、「全く異なる」は1.6%、「8割程度異なる」は4.0%、「半分程度異なる」は13.4%だった。他方、「新型コロナ前と同じ状態」と回答した事業所は38.3%と4割近くにのぼった。さらに、「2割程度異なる」の18.6%を合わせると6割近くになり、多くの事業所で新型コロナ前に近い働き方に戻っているという状況も伺えた。

また、観光・サービス業の業況D.I（▲18.6→27.9）と売上D.I（▲15.9→29.5）が示すように、個人消費も「5類」移行に伴い、回復傾向。一方で、原材料価格、エネルギー価格などの高止まりや物価高による消費者マインドへの悪影響など先行き不安感は拭えない。

事業者からは、原材料価格や仕入価格に対し、一定程度価格転嫁できているが電気料金等上昇分の価格転嫁までは厳しいといった声も多く、各種エネルギー料金の値上げが大きな負担となっている。

※ DI値（景況判断指数）について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものでなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味する。

業況DI (好転割合) - (悪化割合)

売上DI (増加割合) - (減少割合)

採算DI (好転割合) - (悪化割合)

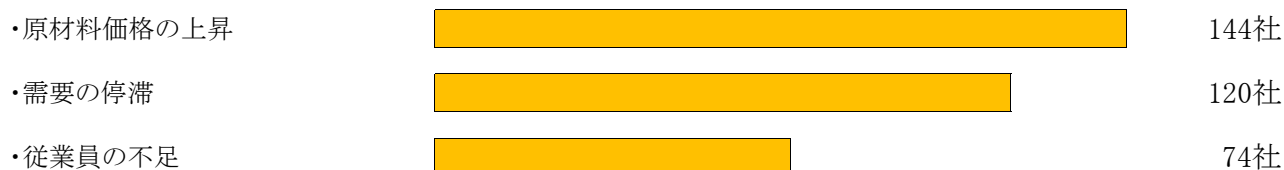
業況は、全業種合計で今期▲11.8。業種別では、卸売業、観光・サービス業の2業種で改善。特に、観光・サービス業（▲18.6→27.9）は46.5ポイントの大幅改善。コロナ5類移行に伴い、行動制限等がなくなったことが追い風になったものと思われる。

売上は、全業種合計で今期▲9.4。全体的にみると▲7.5→▲9.4とさほど変動はないが、コロナ5類移行などで大幅改善した観光・サービス業（▲15.9→29.5）や災害復旧工事の減少や年度初めによる手持ち工事の減少などで大幅悪化した建設業（▲5.2→▲35.1）など、業種間での状況は大きく異なる。

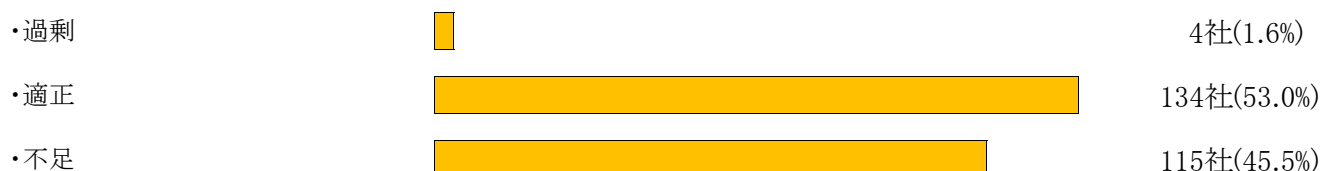
原材料(商品)仕入価格は、全業種合計で今期74.5。経営上の問題点でも「原材料価格の上昇」が最も多く、エネルギー価格の高騰や原油価格の高騰などの影響で、依然として高値で推移している。

採算は、全業種合計で今期▲25.2。卸売業、運輸・交通業、観光・サービス業の3業種で改善。売上同様、観光・サービス業の改善（▲41.9→7.0）が数字を押し上げている一方、売上原価（仕入・原材料費）の上昇やエネルギー価格の高騰が、採算の改善を阻んでいる。仕入価格上昇分は販売価格にある程度転嫁できている反面、電気代やガス代など上昇分は価格に転嫁できていないという声も聞かれた。

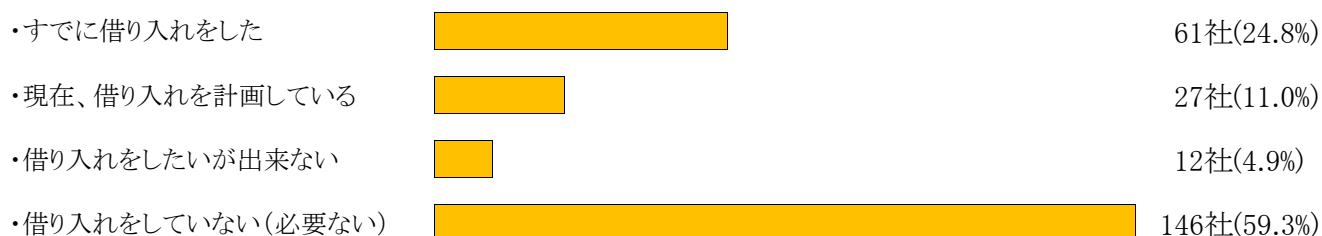
【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)



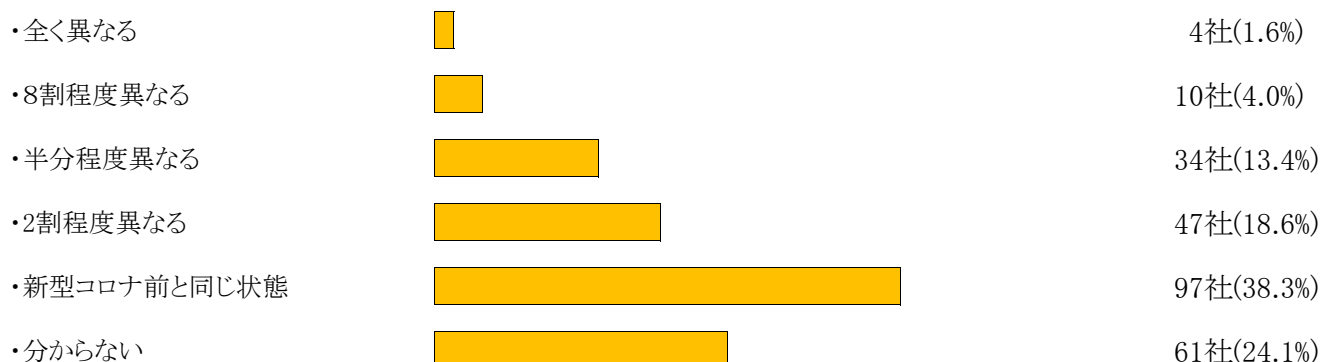
【現在の雇用人員についてどのようにお考えでしょうか？】



【貴社の資金調達状況について(今年1月以降)】



【新型コロナが5類へ移行されましたが、自社の働き方が新型コロナ前と比較してどの程度変化しましたか？】



※百分率は有効回答数を分母として算出

【業況DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 11.8	▲ 12.2
小売業	▲ 7.7	▲ 11.5
卸売業	▲ 11.4	▲ 26.6
製造業	▲ 20.0	14.3
建設業	▲ 31.6	▲ 22.8
運輸・交通	▲ 40.0	▲ 33.3
サービス業	27.9	14.0

(好転割合－悪化割合)

【売上DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 9.4	▲ 7.9
小売業	▲ 3.8	▲ 15.4
卸売業	▲ 6.4	▲ 11.5
製造業	▲ 20.0	11.4
建設業	▲ 35.1	▲ 26.3
運輸・交通	▲ 28.6	▲ 21.4
サービス業	29.5	15.9

(増加割合－減少割合)

【採算(営業利益)DI】

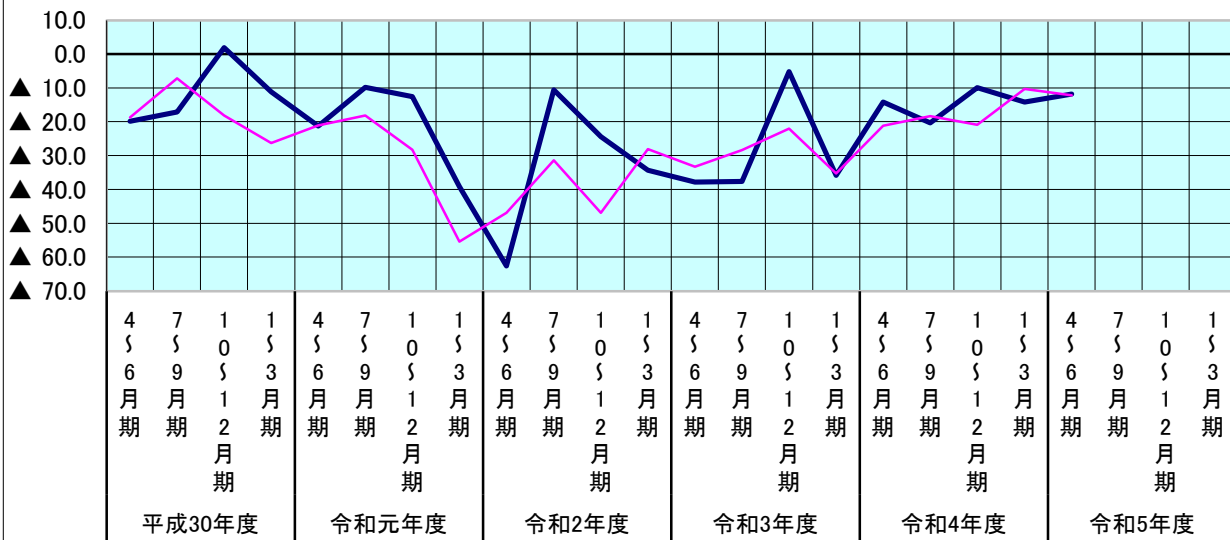
	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 25.2	▲ 23.2
小売業	▲ 7.7	▲ 19.2
卸売業	▲ 36.7	▲ 29.1
製造業	▲ 42.9	▲ 14.3
建設業	▲ 28.1	▲ 26.3
運輸・交通	▲ 35.7	▲ 50.0
サービス業	7.0	▲ 9.3

(好転割合－悪化割合)

全業種

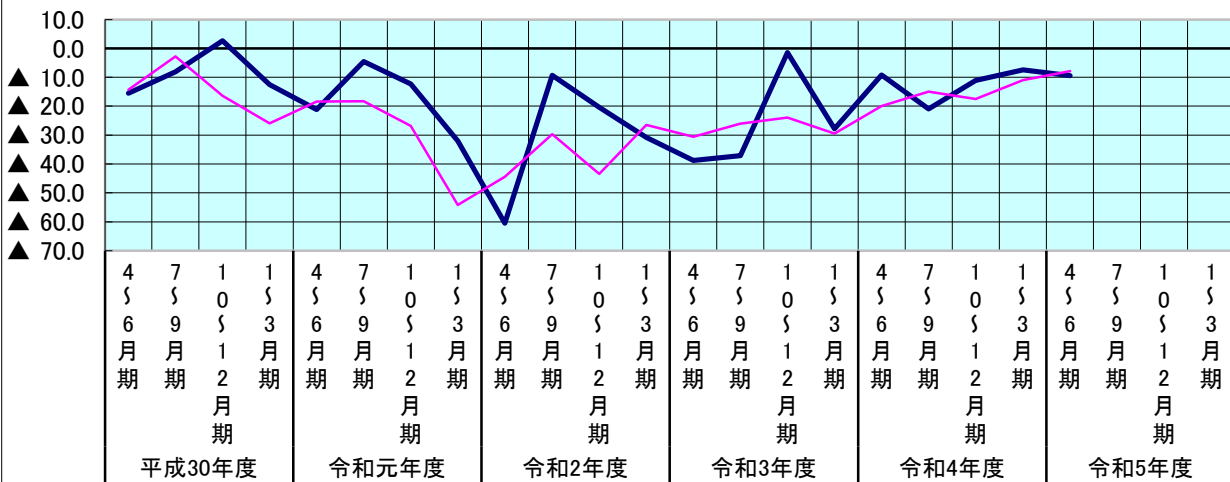
業況D.I.の推移

前期比 来期見通し



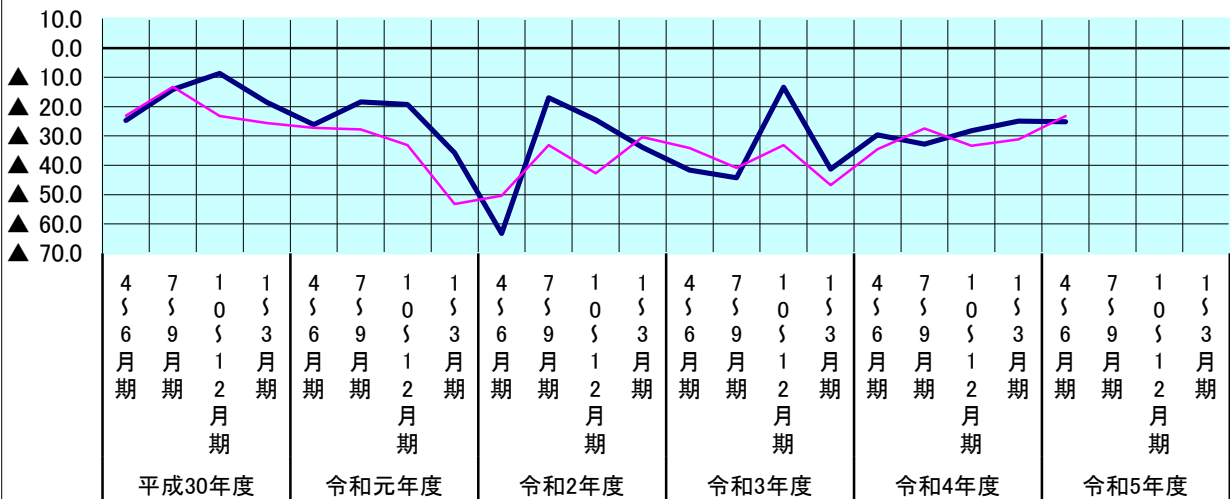
売上D.I.の推移

前期比 来期見通し



採算D.I.の推移

前期比 来期見通し



【景気天気図】

業 種	項 目	業 況	売 上	採 算
小 売 業	4 月 ～ 6 月 実 績			
	7 ～ 9 月 見 通 し			
卸 売 業	4 月 ～ 6 月 実 績			
	7 ～ 9 月 見 通 し			
製 造 業 (工 業)	4 月 ～ 6 月 実 績			
	7 ～ 9 月 見 通 し			
建 設 業	4 月 ～ 6 月 実 績			
	7 ～ 9 月 見 通 し			
運輸・交通業	4 月 ～ 6 月 実 績			
	7 ～ 9 月 見 通 し			
観 光 サービス業	4 月 ～ 6 月 実 績			
	7 ～ 9 月 見 通 し			

景 気 天 気 図 の 説 明








大変良い 良い まあまあ 少し悪い 悪い 大変悪い